



# 南舞岡小だより

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (TEL823-4120,4130)

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/>

## 雪とけて 村いっぱいの 子どもかな

校長 平石 英一

季節は夏を迎えています。しかし、ようやく休業期間が終わり、学校再開を喜ぶ子どもたちが、教室で再会を喜び合ったり、笑顔で校庭を走り回ったりする姿を、小林一茶の春の句と重ねてみました。段階的な再開とはいえ、全校児童が3か月ぶりに集う学校は、ようやく本来の姿を取り戻したと言えます。保護者の皆様にとっては、長く大変な日々であったことと思います。新型コロナウイルスとの闘い、様々な不安、変わってしまった日常…。まだ安心はできませんが、ひとまず切り抜けたでしょうか。これまでの皆様のご努力に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

一方で、残念ながら、市内全校において、体育大会や水泳大会、体カテスト、国際平和スピーチコンテスト、修学旅行等の諸行事が中止されたり、延期されたりすることになりました。本校でも、今年度年間行事に位置づけていた、特色ある活動を中止したり、延期したり、未定としたりすることを余儀なくされています。しかし、感染の脅威が去っていないことも厳然たる事実であり、第二波、第三波の可能性も否定できない中、いわゆる三密のリスクがある行事は中止したり、見直したりせざるを得ない状況です。命を守ることが大前提、苦渋の決断です。何卒ご理解ください。

「みんなと思いきりかけっこをしたい!」「給食が早く始まらないかな!」「みんなと一緒に勉強できるのが嬉しい!」これから楽しみにしていることを尋ねると、笑顔で答えてくれました。

しかし一方で、毎日登校するようになったとき、一時的に不調を感じたり、落ち着きを失ったりする子どももいると捉えます。丁寧に見守り、声をかけたり話を聞いたりアンケートをとったりしていきます。そして、保護者の皆様に必要な応じて連絡をし、情報共有を図っていきます。ご家庭でも可能な限り、一緒にご飯を食べながら、学校でのことに耳を傾けてあげるなど、ホッとできる時間をつくっていただければと思います。

さて、学校再開に当たり「新しい生活様式」と言われることについても考えていかなくってはなりません。マスクの着用、こまめな手洗い、積極的な換気、定期的な校内の消毒など行っています。また、厚生労働省から新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が公表されています。「遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ」や「手洗いは30秒程度をかけ、水と石鹸で丁寧に洗う」など、家庭生活でも学校生活でも活かそうです。が、学校での集団生活を送るうえでは、100%とは言えない部分もあるでしょう。各方面と連携をとりながら、学校での「新しい生活様式」について模索していきます。

6月、7月と慎重に気を引き締めながら、焦らず歩みを進めてまいります。ご家庭の皆様のご支援・ご協力あっての子どもたちの学校生活です。どうぞよろしく願いいたします。